

みなさん、おはようございます。今日は2学期最後の日です。今日は、私から2つの話をさせてください。

まず、一つ目は、2学期にがんばったことを振り返ってみましょう。

長い2学期の中で何をがんばりましたか？どんな経験をしましたか？

10月2日の運動会、11月の音楽発表会、それぞれまだなくならないコロナの中で、みんなは、自分たちでできることを考え、精いっぱい工夫をとりいれて本番に向けて努力しました。どちらも大成功だったと思います。

練習中は、友だちと協力して、楽しかったこともあれば友だちとけんかをしてしまって苦い思いをしたこともあるでしょう。

それでも、決めた目標に向かって、一人ひとり自分なりに努力をしたことに変わりありません。がんばっていく中で自分や友だちの「もちあじ」に気が付いたこともあるかもしれません。ひとり一人のもちあじはみんなの宝物です。

みなさんは、「目標に向かって頑張った」「一人ひとりのもちあじに気が付いた」という経験をしました。とてもたいせつな経験をしました。この経験をいつまでも覚えていてください。5・6年生は、弁護士さんからお話をきき、「いじめ」と「人権」について考えました。このお話も忘れないでいてください。

また、毎日の学習や生活で頑張った人もいます。授業中に先生やお友だちの話を一生けん命聞いた、漢字や計算練習を毎日した、学校の掃除を丁寧にやった、あいさつを誰に対しても元気良くした、自分で学校に遅刻しないように起きた、靴箱の中にくつをそろえていれるように気を付けた、など、例をあげるときりがありません

が、一学期の始業式の時にみなさんに贈った「継続は力なり」ということは、二学期の始業式にみなさんに話した、「どんな小さなことでも続けると、心の姿勢が良くなって、それがどんどん大きな力につながる」という話を思い出して、続けてがんばれたことがあれば、頑張ったことを自分でほめてあげてください。そして、3 学期も続けてください。

二つ目は、冬休みについてです。

冬休みには、冬休みにしか経験できないことがあります。

例えば、大掃除、お正月の準備、年賀状を書く、初もうで、お正月の遊びなど、短い休みですが、冬休みにしかできないことはたくさんあります。年末年始のおうちのお仕事を手伝ったり新年のあいさつをしたりと、どんなことでもいいのでやってみましょう。

お休みの間に事故やけがに遭わないように気を付けてくださいね。コロナがまた広がってくる恐れもあるので、手洗いをしっかりして、夜は早く寝て体力を落とさないようにして、元気に過ごしてください。

新年、元気なみなさんに会えることを楽しみにしています。

これで私の話を終わります。